

1 実施項目名	環境問題への取組 (ISO14001の取組の継続)			2 担当課	住民生活課												
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	環境先進町の実現を目指すため、職員一人ひとりが環境保全の重要性を認識し、環境に配慮した取組を継続する。																
4 対象等(なにを・だれを)	職員																
5 実施内容(何をどのようにするのか)	庁舎内の電気・ガス・水道・灯油・公用車の燃料などの削減目標を定めたエコオフィス活動を継続する。																
6 成果(どうなるのか)	職員の環境に対する意識が高まり、あわせて電気ガス水道などの使用の削減につながる。																
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績													
	電気・ガス・水道・灯油・公用車のガソリン使用料等エコオフィス活動	基準年に対し1%~4%の削減			17年度		18年度		19年度		20年度		21年度~				
					4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月			
																	
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)																
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)			100													
11 実施状況(どうやったのか)	庁舎内の電気使用量は、基準年(H14)に対し、8,340kw(3%)の増加、水道使用量はH14に対し、78m3(4%)の減、ガス使用量は基準年に対し、19.5m3(33%)の減、灯油使用量は基準年に対し、6,600ℓ(21%)減少した。また、公用車のガソリン使用量は、2,605ℓ(15%)の減、軽油は766ℓ(12%)の増となっている。																
(未達成の場合)原因及び今後の対策(これからどうするのか)	電気使用量は平成17年度は例年以上に夏暑く、冬寒かったことにより使用量が増えたものと思われる。今後とも節電に努めるようこの点検を一層行うこととする。																